

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	イングリッシュ・サマーキャンプ in 清内路
事業主体 (連絡先)	清内路村 清内路村教育委員会(Tel 0265 - 46 - 2001)
事業区分	第3 (3)
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	3, 124, 513 円 (うち支援金: 840, 000 円)

事業内容

主に飯田下伊那の中学生と親子を対象とした英語のサマーキャンプをふるさと村自然園と清内路中学校で開催し、交流人口の増加、地域の子どもの英語力アップと国際理解を学ぶために開催した。(但し、インターネットで募集するため全国的に参加は可能)合宿は、中学生・親子コースとも2泊3日で英国人講師から生の英語のレッスンとスポーツや屋外活動を通じて国際理解を学びました。



【中学校での英語実習】

自己評価 (事業実施率) 【 B 】

事業効果

- ・参加した中学生と親子にはたいへん好評であった。
- ・初めて清内路村を知った方が多くPRできた。
- ・中学校の木造校舎と環境を特に賞賛された。
- ・村の子ども達にとってもいい刺激になったし自信にもつながりました。
- ・県外や県内各地から参加していただき交流人口の増加につながりました。

【目標・ねらい】

- 英語のレベルアップ
- 国際理解を学ぶ
- 交流人口の増加
- 中学校の後利用の模索

自己評価 (目標達成率) 【 B 】

今後の取り組み

本年度のサマーキャンプの参加者は、中学生コースが26名、親子コースが38名と定員(5.0名づつ)に達せず、赤字の事業になりましたが、本村の小・中学生のほとんどの子どもにも参加していただき事業の成果はあがりました。

平成20年度においては、経費(消耗品・広告料)の節約や実施方法の検討をおこない第2回のサマーキャンプを開催したいと考えます。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。